

8

AUG/2015/Vol.125

広報 東峰 TOHO

● “東峰ふぁーむ” に咲くひまわり

URL : <http://www1.vill.toho.fukuoka.jp>

目次

- 2p / 3p ニュース&トピックス
- 4p 地域おこし協力隊活動日誌
- 5p 保健師からのお知らせ
- 6p / 7p 公民館ひろば
- 8p / 13p 役場からのお知らせ
- 14p / 19p 暮らし情報
- 20p / 21p 村の行事、在宅医表、村長 NAVI
- 22p フォトギャラリー

福岡県東峰村

毎月 15 日 発行



Toho News & Topics

村のニュース&トピックス

7月は「同和問題啓発強調月間」でした

■「同和問題啓発強調月間」街頭啓発

7月1日(水)、「同和問題啓発強調月間」の活動の一環として、街頭啓発を行いました。東峰村人権教育推進協議会委員と東峰村人権擁護委員の皆さんと一緒に、午前7時30分から宝珠山交差点、午前11時からは、道の駅周辺で啓発物品を配布しました。朝の出勤前で慌ただしい中、また、小雨の降る中、委員さんの呼びかけに笑顔で耳を傾けていただき、ありがとうございました。



▲宝珠山交差点での啓発活動



▲道の駅での啓発活動

同和問題を考える

■東峰村人権教育研修会

7月3日(金)、小石原公民館において人権教育研修会を開催しました。講師に、福岡県立大学非常勤講師ののうなかしげのり農中 茂徳さんをお招きして、『「差別をしない」から「差別をなくす」へ』と題して、人権や同和問題についての基本的なお話から、これから確かにしておきたい人権感覚や認識に関するお話など、私たちが、日頃なかなか



気づきにくいことを勉強させていただきました。また、

16ミリ映画「太陽の涙—石の証言—」では、死者にまで差別戒名をつけてきた宗教界の歴史と現実を、映像として目の当たりに見ることができ、人権・同和問題に対する意識も高まりました。毎年7月は、福岡県及び県内各市町村の『同和問題啓発強調月間』であり、研修会を通して同和問題を考える機会になったのではないかと思います。



▲講師の農中茂徳さん



▲124名の参加がありました

大切に活用させていただきます

■石川 弘さんより本の寄贈

以前、いぶき館に勤められたことがある石川 弘さんから、本を130冊寄贈していただきました。石川さんは、村のすばらしさに触れ、会社を退職後、宝珠山地区の長田の古民家を改修して住まわれています。日頃から、何か村の役に立ちたいと考えておられたということで、この度、教育委員会を通じて東峰学園・美星保育所・小石原保育園の保護者対象に本を寄贈したいという申し出がありました。これを受け、学校、PTA本部で検討した結果、保護者の子育ての参考になる「子どもの心のコーチング」という本をいただくようになりました。7月27日に村長室を訪れた石川さんから、直接寄贈本が手渡されました。大切に活用させていただきます。本当にありがとうございました。



コミュニティ助成事業

■宝くじの助成金で、編み上げ安全靴を整備

村では、宝くじの助成金を受けて、消防団員の安全装備の充実を図るため、編み上げ安全靴の購入を行いました。今回の整備により、災害時において、迅速な活動や消防団員の安全確保が期待されます。コミュニティ助成事業とは、一般財団法人自治総合センターが、全国自治宝くじの社会貢献広報事業として行っている助成で、宝くじの受託収入を財源として、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するものです。



人の動き

東峰村（平成 27 年 7 月末現在）前月比			あさくら地域（平成 27 年 7 月末現在）前月比		
人口	2,322	▲ 6	人口	※確認・集計中	
男	1,063	▲ 3	男		
女	1,259	▲ 3	女		
世帯数	901	▲ 1	世帯数		

今月の納税	●税目	村県民税（第2期） 国民健康保険税（第2期）	東峰村ごみ収集量（平成 27 年 7 月分）（kg）			
	●納期限	8月31日（月）	種別	当月分	前月分	増減
	●口座振替日	8月25日（火）	可燃ごみ	36,130	37,720	▲ 1,590
			資源ごみ	5,590	3,600	1,990
			粗大ごみ	1,820	4,840	▲ 3,020
			合計	43,540	46,160	▲ 2,620